

お問合せ先

本品についてのご不満、ご希望、ご意見などがありましたら、下記の窓口へお問合せください。
なお、誤った取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

カーメイトサービスセンター

TEL. 03-3320-9555 (代表)

FAX 03-3320-9428

〒164 東京都中野区弥生町3-35-13

株式会社 **カーメイト**

本社/〒162 東京都新宿区榎町72番地牛込榎町ビル TEL 03-3268-1421(代表)



取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイトスキーキャリアをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、お客様に本品を安全に正しくお使いいただくためのものです。本品をお使いになる前には必ず本書をよくお読みください。本品はクルマのルーフにスキー、ストック、スノーボードを積載するためのスキーキャリアです。お読みになった後は、本品をお使いになる方がいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

本品をゆずられる場合は、再度店頭の車種別適合表でご確認の上、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。




目次

はじめに	1
安全にお使いいただくために	2
本書に記載する記号について	2
必ず守ってください	2
部品内容を確認する	10
使用工具を準備する	10
取付方法	11
バーをキャリア本体に取付ける	11
フレームを取付ける	12
キャリアの取付位置を決める	12
キャリアの幅を調整する	14
キャリアの幅を固定する	14
フレームモールを取付ける	15
キャリアを車両に固定する	16
キャリア取付後の確認	17
RV-INNOシステムキャリアアタッチメントの取付方法	18
アタッチメントの組立	18
アタッチメントの位置決め	18
ゴムシートの貼付け	19
アタッチメントの取付け	19
使用方法	20
積載する	21
キャリアを取外す	26
キャリアを再装着する	26
日常のお手入れ	27
保管方法	28
各部の点検をする	28
キャリアを保管する	28
純正補修パーツのご案内	29
お問合せ先	32

安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。

-  **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起すおそれがあります。
-  **注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
-  **参考** 本品を使用する上で、知っておいただきたいことについて説明します。

必ず守ってください

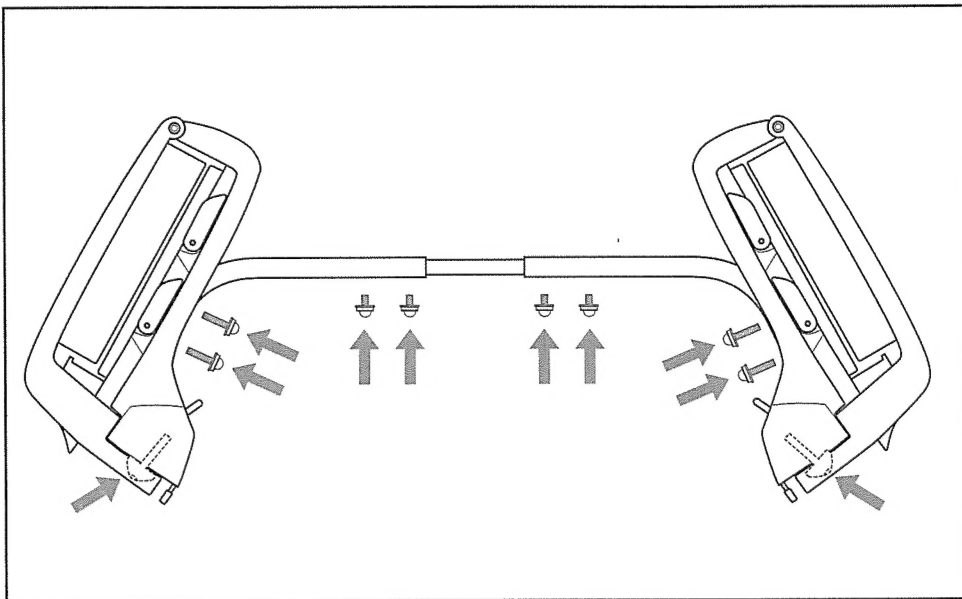
本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。



警告

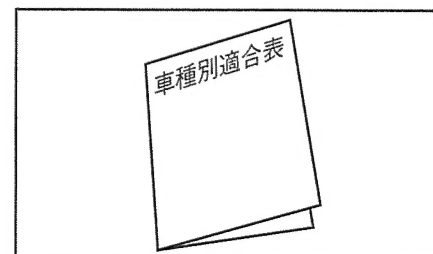
取付上および使用上の警告

走行前に必ず積載物を載せて前後キャリア合わせて20カ所のノブやボルトにユルミがないか確認し、ユルミがある場合は、増し締めしてください。
ノブやボルトにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

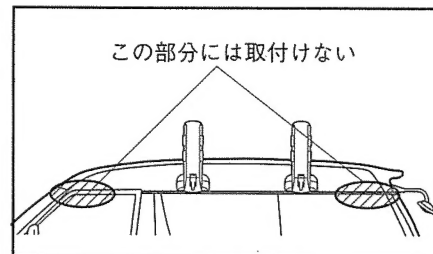
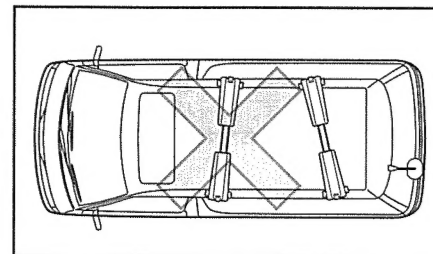
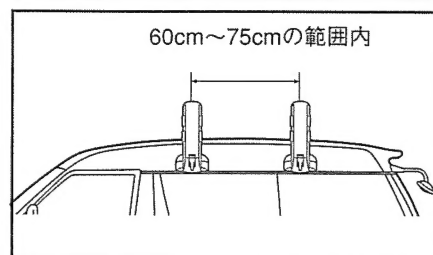


警告

取付上の警告



60cm～75cmの範囲内



この部分には取付けない

キャリアを取付ける車両は、店頭の車種別適合表をよく読み、適合していることを確認してください。また、専用取付フック（別売）等のように別途指示がある場合には必ずそれを購入し、使用してください。
適合していない車両に取付けたり、適合した専用取付フックを使用しないで取付けると、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

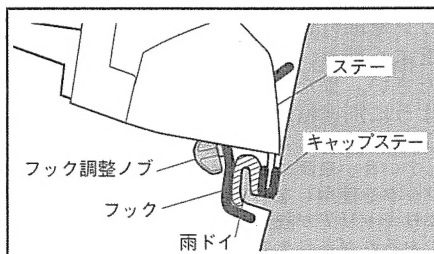
キャリアの前後間隔は、必ず60cm～75cmの範囲内で取付けてください。
キャリアの前後間隔が適正範囲を外れた状態でキャリアを取付けると、キャリアに無理な力がかかることにより、キャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

キャリアは、必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。
キャリアをゆがんだ状態で取付けると、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

図の////の部分には、取付けないでください。
キャリアのステーが載る雨ドイが平らでないとキャリアの取付強度不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

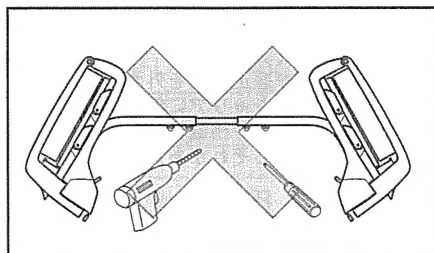
⚠ 警告

取付上の警告



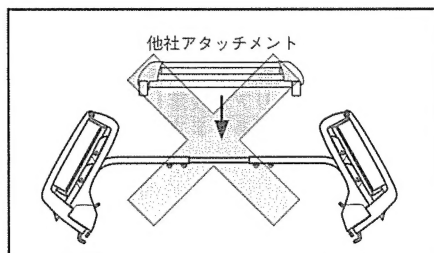
キャリアはステアの先端をキャップステアにしっかりと入れ、クルマの雨ドイの底までしっかりと差し込んでから、フック調整ノブをしっかりと締めてください。

クルマの雨ドイへステアの先端が確実に差し込まれていない状態で、フック調整ノブを締めキャリアの取付けを行うと、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



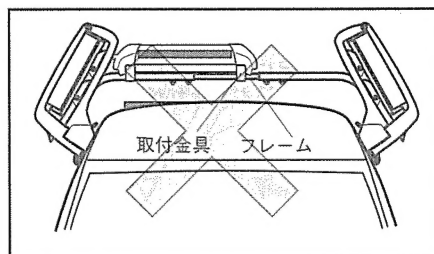
キャリアは改造しないでください。

キャリアに穴を開けたり、曲げたりする改造を施すと、キャリアの強度が低下することによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



他メーカーのアタッチメントの取付けは、しないでください。

他メーカーのアタッチメントを取付けて使用すると、確実な固定ができず、キャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

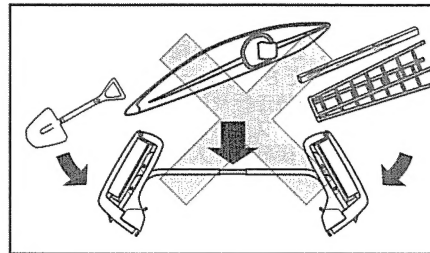


別売のRV-INNOアタッチメントを取付ける場合はアタッチメントの取付金具をフレームに取付けしないでください。

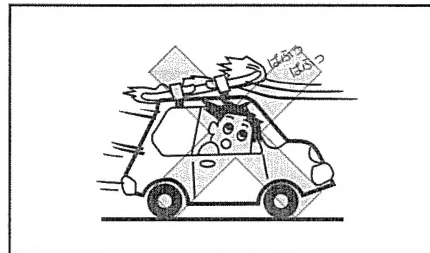
フレームに取付金具を取付けると強度不足により、キャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

⚠ 警告

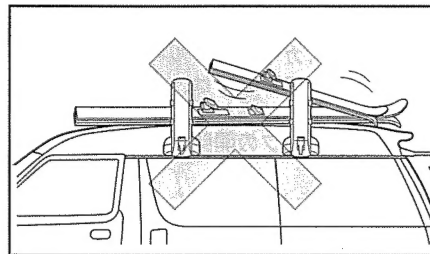
使用上の警告



スキー、ストック、スノーボード以外のものをホルダー部、及びバー部に積載しないでください。また20ページに記載されている最大積載量を超えた積載はしないでください。スキー、ストック、スノーボード以外の物を積載したり、定められた積載量を超えた積載をする、キャリアに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

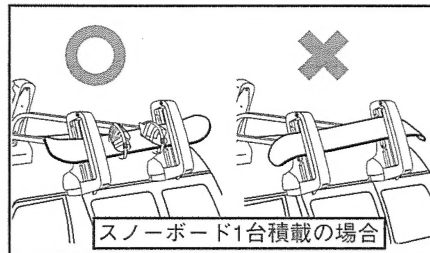


積載時には、スキーケースやスノーボードケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



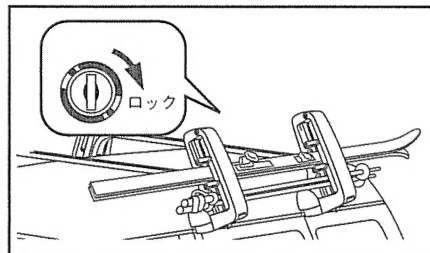
スキー、ストック、スノーボードを積載する前に、必ず安全確認（P 22 参照）を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

子供用などの短いスキーや短いスノーボードを積載すると、走行中に前後キャリアの間から抜けてスキー、ストック、スノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ず正しい積載方法（P 23 参照）をまもって積載してください。

スキー、ストック、スノーボードを誤った方法で積載すると、走行中、スキー、スノーボードやキャリアに無理な力がかかりスキー、ストック、スノーボードやキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

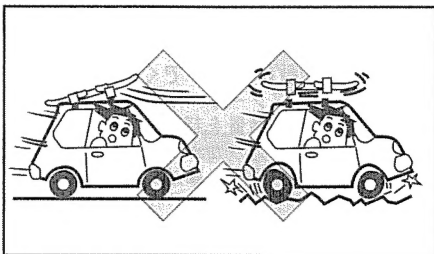


積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。

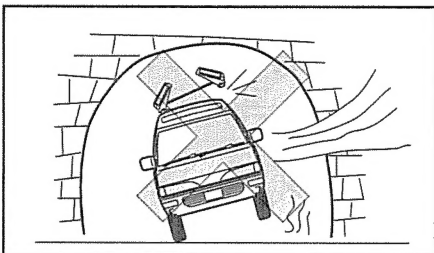
キーをロックしないと、何らかの外部の力がワンブッシュボタンに加わった場合、クランプが開き積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

警告

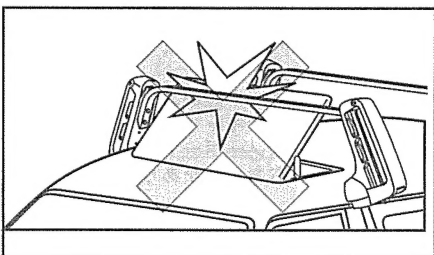
使用上の警告



法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落として走行してください。
法定速度を超えた連続走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ノブやボルトのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



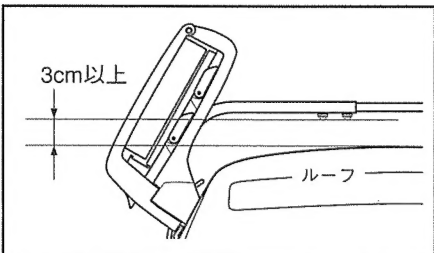
トンネル出口や橋の上などで、強い横風を受けた場合、周りの安全を必ず確認して、安全な場所でキャリアのノブやボルトのユルミによるガタツキ等異常がないか確認してください。
強い横風を受けてそのまま走行を続けると、ノブやボルトのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



サンルーフ車やスカイライトルーフ車、クリスタルライトルーフ車等では、ルーフを開閉したときにキャリアに当たることがあります。この場合、ルーフの開閉はしないでください。
ルーフの開閉部がキャリアに当たると、ルーフの開閉部が損傷したり、キャリアの取付部がゆるんで脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

注意

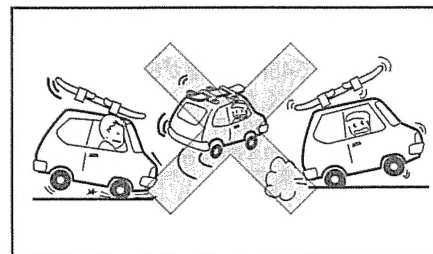
取付上の注意



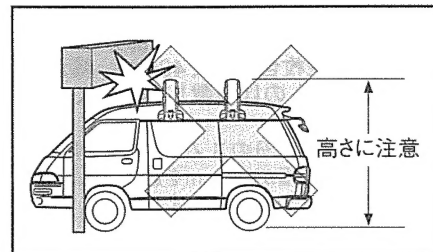
必ずバーまたはアタッチメント（別売）の取付金具とルーフの間隔が3cm以上あくようにバーの取付高さ位置を調整してください。
間隔が不足すると走行時の風圧、振動等によりバーがルーフに当たり、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。

注意

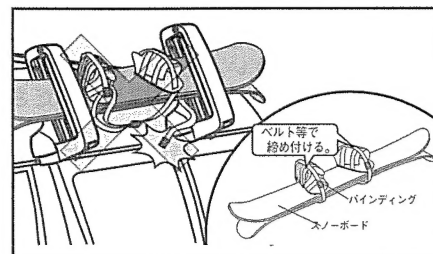
使用上の注意



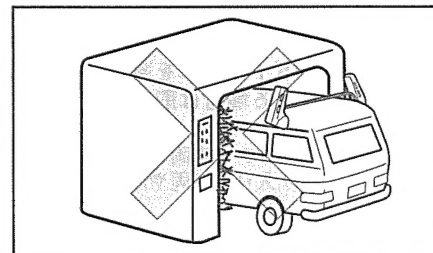
急発進、急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行はなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアや積載物の取付状態を確認してください。
積載時に、急発進、急ハンドル、急ブレーキ、悪路走行をすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が損傷するおそれがあります。



キャリアを取付けると車高が高くなりますので、走行中は車両の上方向の障害物には充分注意してください。
誤ってキャリア及び積載物をぶつけた場合は、必ずキャリアや積載物の取付状態を確認してください。



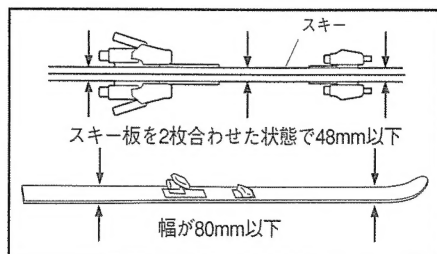
ストックやスノーボードを積載する場合、ストックのストラップやスノーボードのバイディング、リーシュコードがルーフに当たらないようにベルト等で固定してから積載してください。
走行中にストックのストラップやスノーボードのバイディング、リーシュコードがルーフに当たっているとルーフに傷が付くおそれがあります。



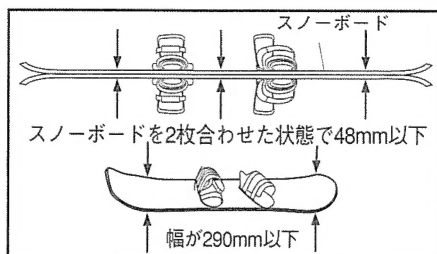
洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。
キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。

⚠ 注意

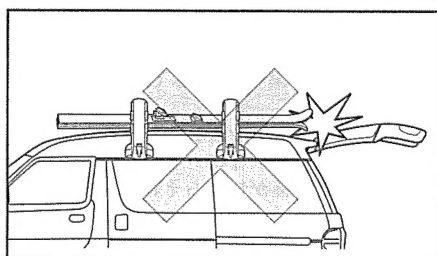
使用上の注意



本品には、キャリアで保持する部分のスキーの厚みが2枚合わせて48mm、幅が80mmを超えるものは積載しないでください。キャリアで保持する部分のスキーの厚みが2枚合わせて48mm、幅が80mmを超えると、キャリアが損傷するおそれがあります。



本品には、キャリアで保持する部分のスノーボードの厚みが2枚合わせて48mm、幅が290mmを超えるものは積載しないでください。キャリアで保持する部分のスノーボードの厚みが2枚合わせて48mm、幅が290mmを超えると、キャリアが損傷するおそれがあります。



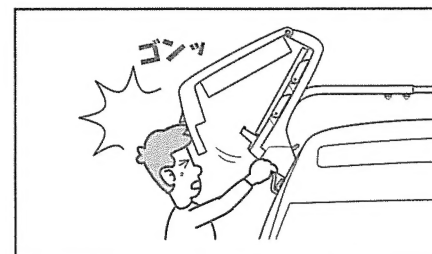
リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当たると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。



走行後はキャリアを外し、再装着の際にはキャリアと車両の雨ドイの汚れを落とし、小石やゴミ等の異物がある場合は取り除いてください。連続使用すると、キャリアと車両の雨ドイの間に細かい砂やホコリ等が入り、車両や雨ドイに傷が付く場合があります。

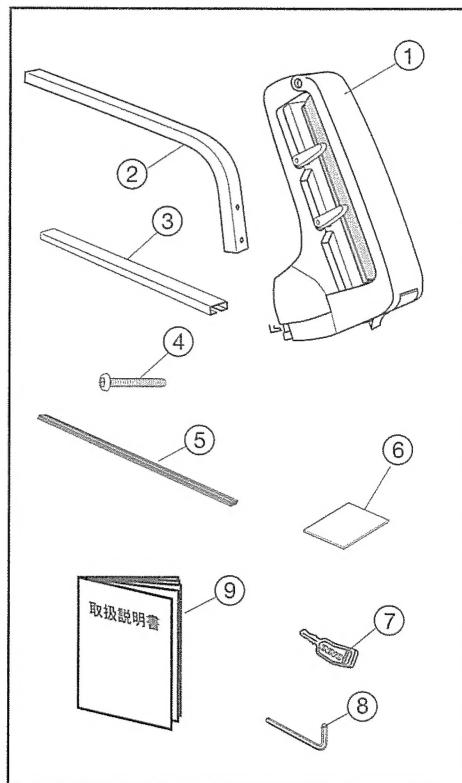
⚠ 注意

使用上の注意



ワンプッシュボタンを押すと、クランプが勢いよく開きます。顔や頭などをぶつけないように注意してください。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部 品	数量
①	キャリア本体	4個
②	バー	4本
③	フレーム	2本
④	六角穴付ボルト	8本
⑤	フレームモール	1本
⑥	ゴムシート	4枚
⑦	キー	2個
⑧	六角レンチ	1本
⑨	取扱説明書（本書）	1部

使用工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要となりますので準備してください。

使用工具	数量
六角レンチ（本品付属品）	1本
ハサミ	1本
鉛筆	1本
ビニールテープ	10～15cm
メジャー	1個

取付方法

本品の取付けは、以下に示す組立作業・取付作業の順に行います。

組立 1

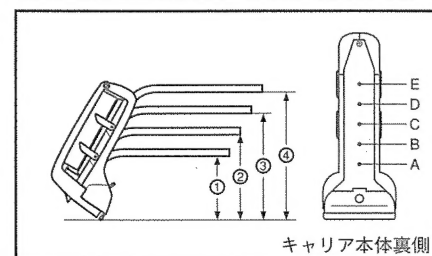
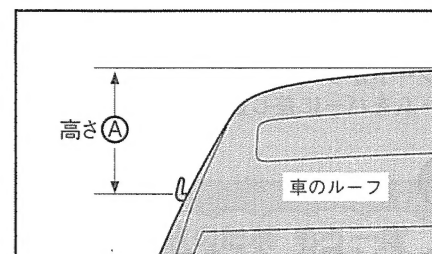
バーをキャリア本体に取付ける

参考

- キャリアを取付けると、車体とキャリアの接触する部分に多少の取付跡が付きますがご了承ください。
- この「取付方法」は、別売の専用取付フックを使用しない一般的な形状の雨ドイへの取付方法についての説明です。専用取付フックに関する説明は、専用取付フックの取扱説明書に記載してあります。よく読んで取付けてください。

1 車両の雨ドイからルーフのいちばん高い所までの高さを確認する。

2 表と図を参考にバーを取付ける高さ調整穴位置を決める。



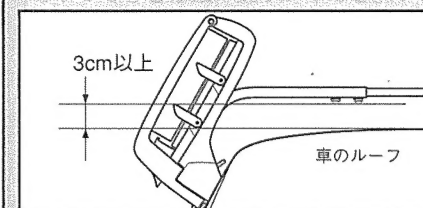
	雨ドイからルーフの高さ ① A	高さ調整穴位置
①	～ 22cm	A + B
②	～ 27cm	B + C
③	～ 32cm	C + D
④	～ 37cm	D + E

注意

前後キャリア共同じ高さに調整してください。

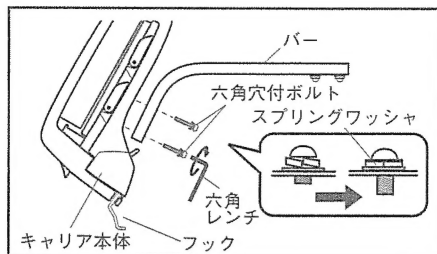


念のため もう一度



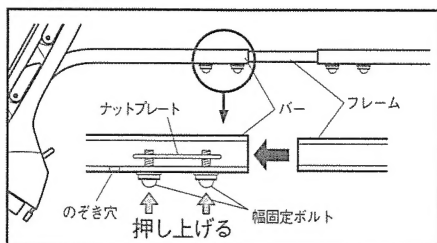
注意

バーと車のルーフの間隔が3cm以上であることを確認してください。また、RV-INNO アタッチメント（別売）を取付ける場合は、アタッチメントの取付金具と車のルーフの間隔が3cm以上であることを確認してください。



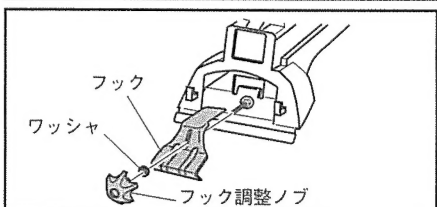
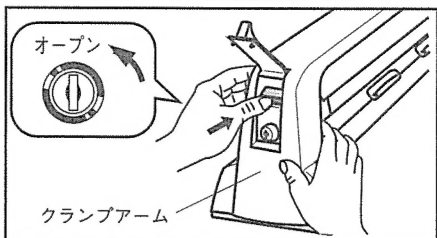
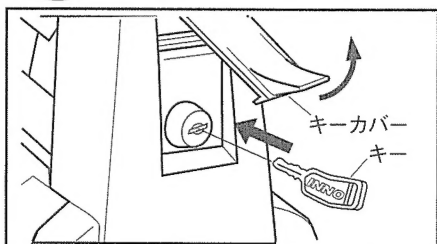
組立 2

フレームを取付ける



取付 1

キャリアの取付位置を決める



- 3 バーをキャリア本体に、付属の六角穴付ボルトを使い、六角レンチでスプリングワッシャがつぶれるまで回して取付けます。その上で、さらに固くなるまで締め込む。

参考

六角穴付ボルトで固定する際、最初の3回転程度は、手で高さ調整穴に挿入されているか確認しながら回してください。その後六角レンチで締め付けてください。

- 1 バーに取付けてある2本の幅固定ボルトを付属の六角レンチで、ナットプレートが外れない程度にユルめる。

- 2 ゆるめた幅固定ボルトを押し上げ、ナットプレートがフレームの中を通るようにフレームをバーに差し込む。

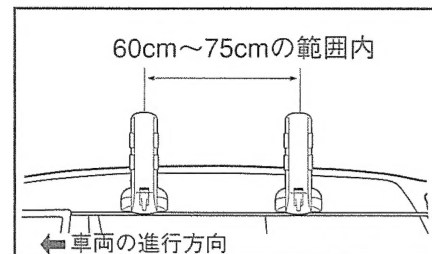
- 1 キーカバーを開け、キーをキーシリンダーに差し込む。

- 2 キーで“OPEN”の位置まで回し、クランプアームに手を添えながら、ワンプッシュボタンを押し、クランプアームを開

注意

ワンプッシュボタンを押すと、クランプアームが勢いよく開きますので顔や頭などをぶつけないように注意してください。

- 3 キャリア本体のフック調整ノブをユルめて、フック、ワッシャを外す。



- 4 前後のキャリアを車両の雨ドイへ載せ、次の全ての条件に合う位置を決める。

前部キャリア取付位置の条件

- キャリアのステーが載る雨ドイ部に曲がないこと。

後部キャリア取付位置の条件

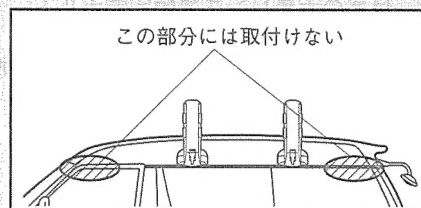
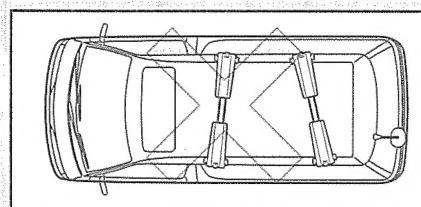
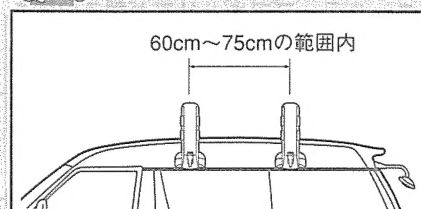
- キャリアのステーが載る雨ドイ部に曲がないこと。
- 積載するスキーやスノーボードに合わせて、後部キャリアは前部キャリアから60cm~75cmの間でスキー、スノーボードが抜け落ちない位置に取付けること。

警告

車種により別売の専用取付フックが必要な場合があります。別売の専用取付フックに付属の取扱説明書に従って取付けてください。



念のため もう一度



警告

キャリアの前後間隔は、必ず60cm~75cmの範囲内で取付けてください。また、店頭の手帳別適合表をよく読み、専用取付フック(別売)等のように別途指示がある場合は、それに従って取付けてください。

警告

キャリアは必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。

警告

図の////部分には、取付けしないでください。

参考

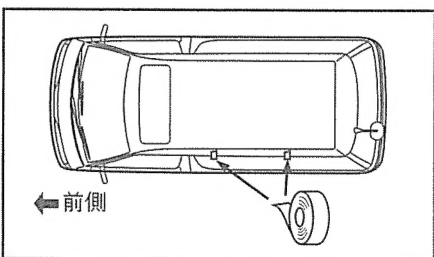
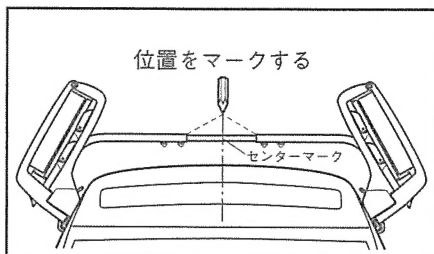
キャリアを車のルーフへ取付け、取外しの際は、2人で左右のキャリアを持ち作業する事をおすすめします。

注意

キャリアの位置決めをするときは、フレームのセンターマークを中央にしてフレームがバーから抜けないように注意してください。

取付 2

キャリアの幅を調整する



1 位置決めした左右のキャリア本体を内側へ押し付ける。

2 フレームのセンターマークが中央になるように、フレームの位置を調整し、鉛筆でフレームにバーの位置をマークする。

3 前後とも位置決め、幅調整ができたなら、ビニールテープでキャリアが載る位置を雨ドイにマークする。

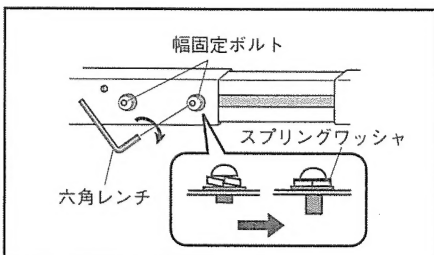
参考

ビニールテープは位置決め終了後はがしてください。そのまま放置するとノリが車両側に残り、汚れます。

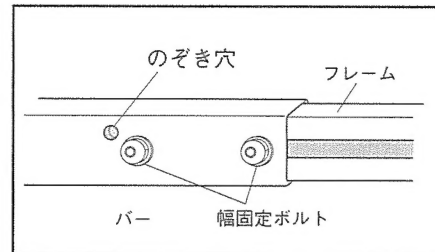
4 キャリアを車両から取外す。

取付 3

キャリアの幅を固定する



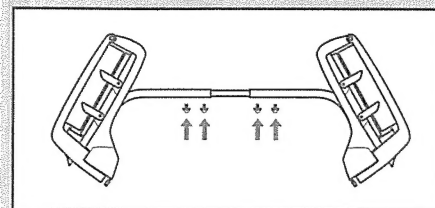
1 鉛筆でマークした位置にフレームを合わせ、付属の六角レンチで幅固定ボルトを、スプリングワッシャーが平らになるまで締め込む。8ヶ所全ての幅固定ボルトが確実に締まっていることを確認する。



2 のぞき穴を見て、フレームが穴位置より奥まで入っていることを確認する。穴位置よりも奥に入っていない場合は再度（キャリアの取付位置を決める）を行ってください。



念のため もう一度



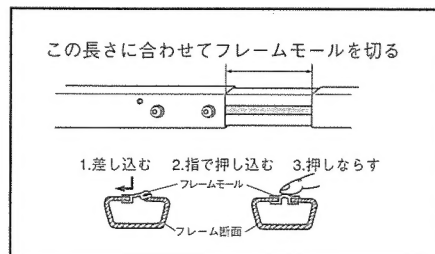
キャリアの幅固定ボルトは、前後キャリアで 8 ヶ所あります。

警告

幅固定ボルトにユルミがないように確実に締めてください。

取付 4

フレームモールを取付ける



1 フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールをハサミで切る。

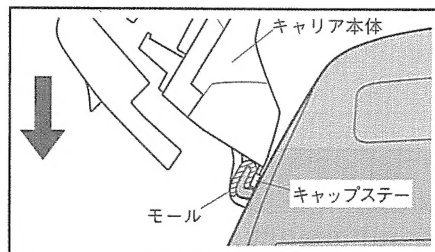
2 フレームモールの片側をフレームに差し込みながら、反対側を指で押し込む。押し込んだ後に、指で押しならして平らにする。

参考

- フレームモールは前後のキャリアとも取付けてください。
- フレーム裏側のミゾを全てふさがないとフレーム裏側のミゾから風切り音が生じます。必ず、隙間がないようにフレームモールでふさいでください。

取付 5

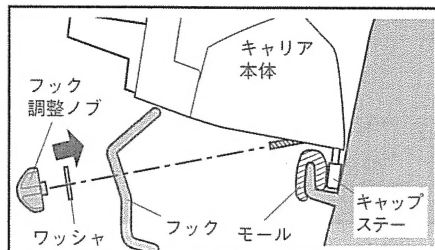
キャリアを車両に固定する



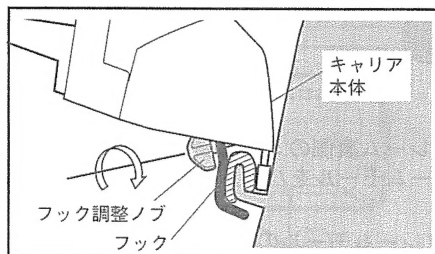
- 1 キャリアを車両の雨ドイに載せ、ビニールテープでマークした位置に合わせてキャリア本体を差し込む。

参考

ビニールテープはこの時点ではがしてください。そのまま放置するとノリが車両側に残り、汚れます。



- 2 フック、ワッシャ、フック調整ノブを取付ける。

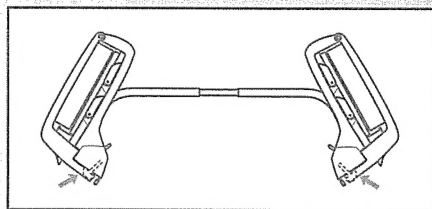


- 3 フックを車両の雨ドイに引っ掛け、フック調整ノブを左右交互に締め付けてキャリアを確実に固定する。

参考

- フック調整ノブは必ず左右交互に締め付けてください。
- フック調整ノブは雨ドイ、ルーフが変形しない程度に固く締めてください。

念のため もう一度



キャリアのフック調整ノブは、前後キャリアで **4**カ所あります。

警告

フック調整ノブにユルミがないように確実に締めてください。

- 4 クランプアームを閉める。

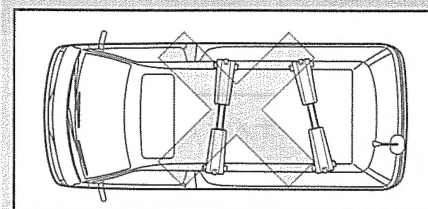
取付 6

キャリア取付後の確認

- 1 前後キャリアにゆがみがないか確認する。

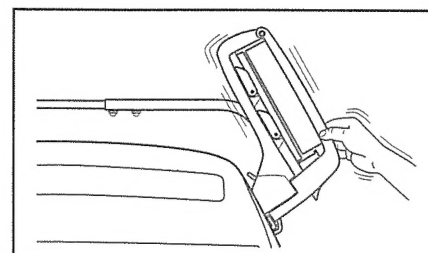


念のため もう一度



警告

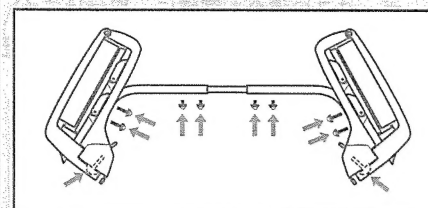
キャリアは、必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。



- 2 前後キャリアを前後・左右・上下にゆすり、ノブやボルトのユルミによるガタツキがないか確認する。



念のため もう一度



警告

走行前に、必ず積載物を載せて、前後キャリア合わせて20ヶ所のノブやボルトにユルミがないように増し締めしてください。

RV-INNOシステムキャリアアタッチメント（別売）の取付方法

参考

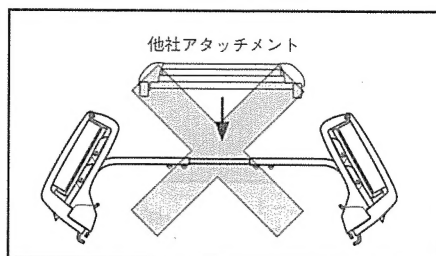
本品は別売のRV-INNOのアタッチメント（ラック、ボックス、スキー/スノーボードアタッチメント）を取付けることができます。

警告

車種、アタッチメントの種類により取付けできない場合があります。詳しくは店頭のINNO 車種別適合表で確認してください。

警告

他メーカーのアタッチメントの取付けは、しないでください。



準備 1

アタッチメントの組立

- 1 RV-INNO アタッチメントを、アタッチメント付属の取扱説明書に従って組み立てる。

準備 2

アタッチメントの位置決め

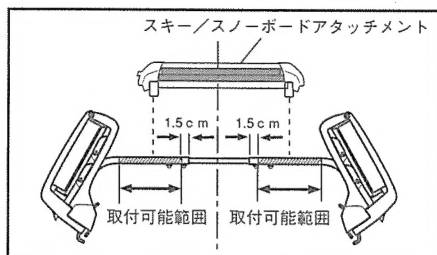
参考

ラック・ボックスの場合も同様に、取付けてください。

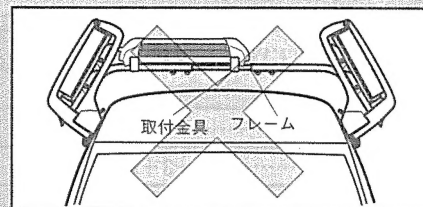
- 1 アタッチメントの取付金具がバーの取付可能範囲で、アタッチメントがキャリアの中央になるように仮置きする。

警告

取付金具はフレームから1.5cm以上間をあけたバーに取付けてください。

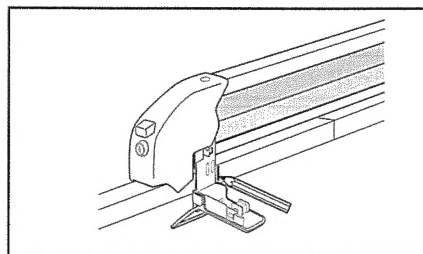


念のため もう一度



警告

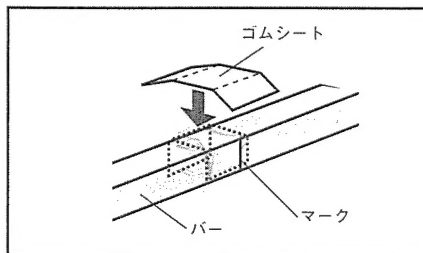
別売のRV-INNOアタッチメントを取付ける場合は、アタッチメントの取付金具をフレームに取付けないでください。



- 2 取付金具の位置を、鉛筆でバーにマークする。

準備 3

ゴムシートの貼付け



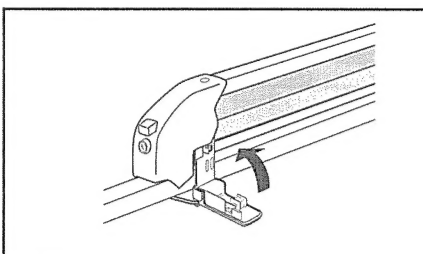
- 1 鉛筆でマークした位置が完全にかくれるように、付属のゴムシートをバーにコの字状に貼る。

警告

ゴムシートは必ず使用してください。ゴムシートを使用せずにアタッチメントを取付けると、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

取付 1

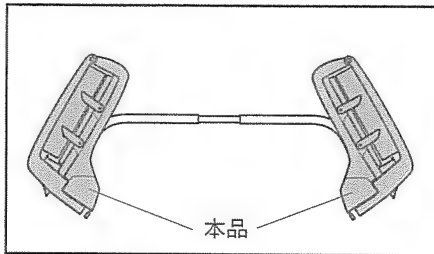
アタッチメントの取付け



- 1 アタッチメントの取付金具を、ゴムシートを貼った上に取付ける。

使用方法

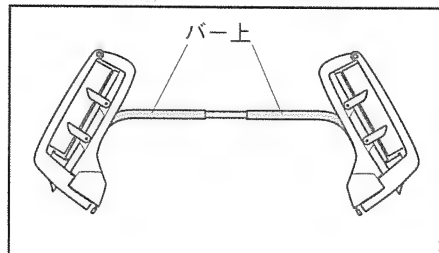
本品の最大積載量



スキー	6台
スキー・ストック	各4セット
スノーボード	4台
スキー+スノーボード	スキー3+スノーボード2

バー上の最大積載量

別売のRV-INNOアタッチメントを使用した場合の最大積載量。(本品の最大積載量は含みません)



スキー/スノーボードアタッチメント

スキー	4台
スキー・ストック	各2セット
スノーボード	4台
スキー+スノーボード	スキー2+スノーボード2

ルーフラック・ルーフボックス

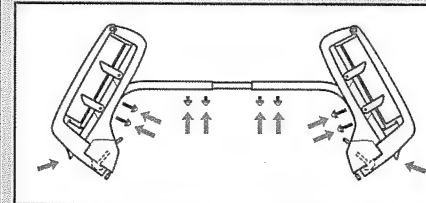
積載物の重さ(ラック・ボックス本体の重量を含む)…30kg

使用 1

積載する



わすれないでね!!

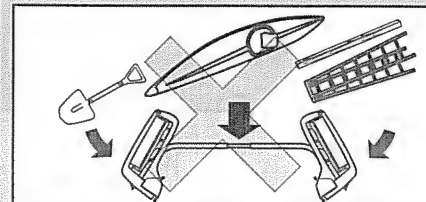


警告

走行前に必ず積載物を載せて前後キャリア合わせて20ヶ所のノブやボルトにユルミがないように増し締めしてください。

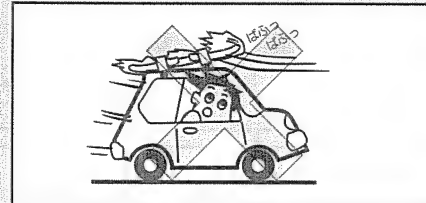


念のため もう一度



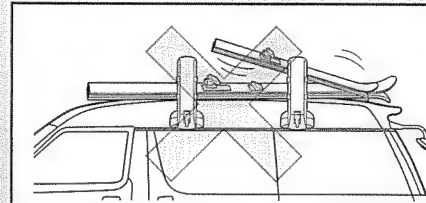
警告

スキー、ストック、スノーボード以外のものをホルダー部、及びバー部に積載しないでください。また、P20に記載の最大積載量を超えた積載はしないでください。



警告

積載時には、スキーケースやスノーボードケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

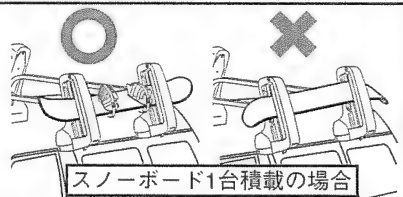


警告

スキー、ストック、スノーボードを積載する前に、必ず安全確認(P23参照)を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

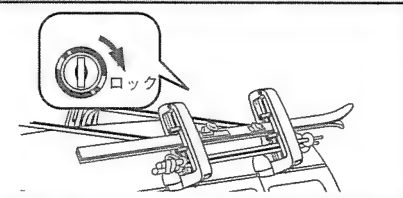


念のため もう一度



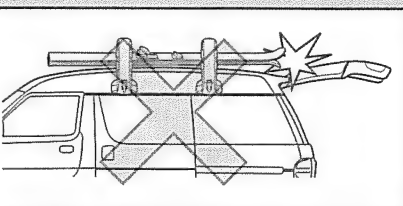
警告

スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ず正しい積載方法（P 24 参照）を守って積載してください。



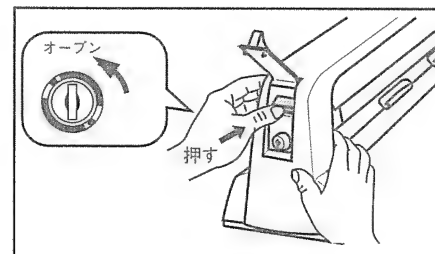
警告

積載するときは、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。



注意

リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

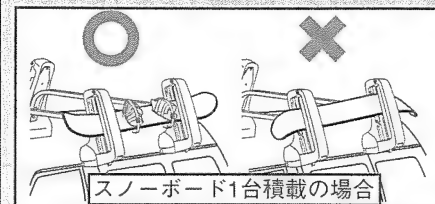


1 クランプアームを開ける。

2 スキーまたはスノーボードが積載可能であることを、以下の手順で確認する。

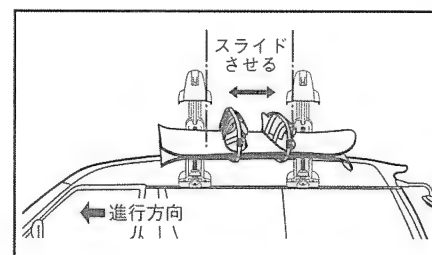
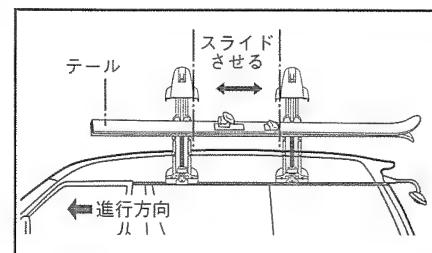


念のため もう一度



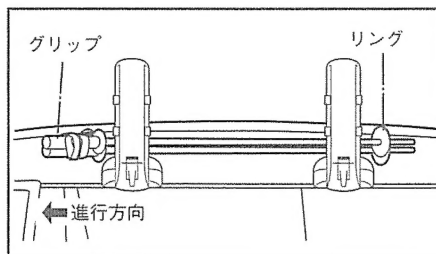
警告

スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ず正しい積載方法（P 24参照）を守って積載してください。



積載可能なスキー・スノーボードの確認手順

- 1) クランプアームを開けた状態で、スキー（スノーボード）のテールを車両の進行方向に向けてキャリアに載せる。
- 2) 後部キャリアにバインディングが当たるまでスキー（スノーボード）をスライドさせる。
- 3) スライドさせた結果、前部キャリアからスキー（スノーボード）が外れる場合は、そのスキー（スノーボード）は積載しないでください。
- 4) 後部キャリアの確認で外れない場合でも、必ず続けて前部キャリアにバインディングが当たるまでスキー（スノーボード）をスライドさせる。
- 5) スライドさせた結果、後部キャリアからスキー（スノーボード）が外れる場合は、そのスキー（スノーボード）は積載しないでください。



積載可能なストックの確認手順

- 1) ストックをキャリアに載せたときにストックのグリップとリングがそれぞれ前後部キャリアの外側に出るか確認する。

3 キャリアに積載物を、次の要領で積載する。

スキー・ストックの積載方法

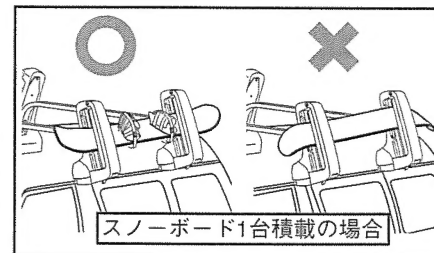
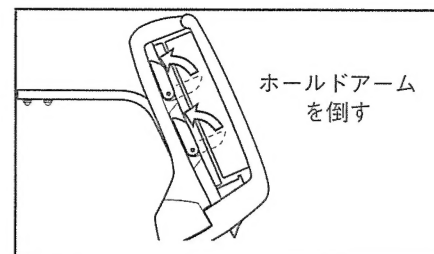
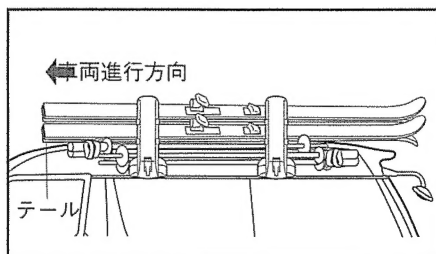
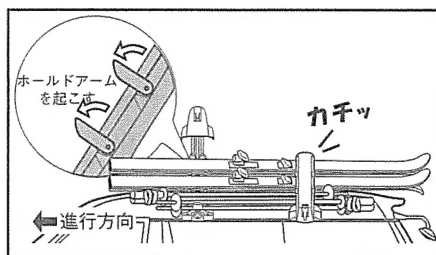
- 1) キャリア本体に取付けてあるホールドアームを起し、スキーを積載できる状態にする。ストックはキャリア本体の一番下のホルダーに積載するようにする。
- 2) スキーは合わせた状態、ストックはリングを合わせた状態で各ホルダーに積む。次にクランプアームを「カチッ」と音がするまで閉じる。

警告

- ストックは必ずグリップとリングを、前後部キャリアの外側にして積載してください。
- リングのとれたストックは積載しないでください。

参考

- バインディングがキャリアの間に入らない場合はバインディングの片方を前部キャリアの前に出して積載してください。
- スキーは、テールを車両の進行方向に向けて積載してください。

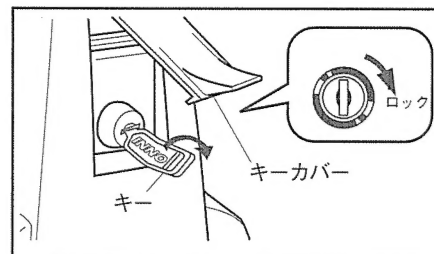
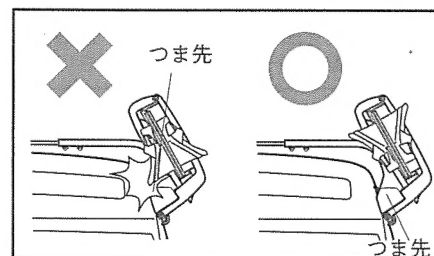


スノーボードの積載方法

- ① キャリア本体に取付けてあるホールドアームを倒し、スノーボードを積載できる状態にする。
- ② スノーボードを1枚積載する場合
スノーボードは、必ずバインディングを上に向けて積む。次にクランプアームを「カチッ」と音がするまで閉じる。
- ③ スノーボードを2枚積載する場合
スノーボードは、キャリアの片側に2枚合わせて積むか、キャリアの両側に1枚ずつ①の要領で積む。次にクランプアームを「カチッ」と音がするまで閉じる。
- ④ スノーボードを3枚積載する場合
スノーボードはキャリアの片側に2枚合わせて積み、もう一方の側に1枚を①の要領で積み。次にクランプアームを「カチッ」と音がするまで閉じる。
- ⑤ スノーボードを4枚積載する場合
スノーボードはキャリアの両側に2枚ずつ合わせて積み。次にクランプアームを「カチッ」と音がするまで閉じる。

注意

スノーボードのバインディングやリーシュコードがルーフに当たらないようにベルト等で固定するか、スノーボードのバインディングのつま先が下になるよう向きを変えて、積載してください。



- 4 キーを "LOCK" の位置まで回しロックする。キーを抜き、キーカバーを閉じる。

使用
2

キャリアを取外す

- 1 クランプアームを開け、フック調整ノブをゆるめてフックを雨ドイから外す。
- 2 キャリアを上持ち上げて前後とも取外す。

参考

- 取外す前に、キャリアの前後を識別するマークを付けてください。

使用
3

キャリアを再装着する

- 1 前に固定してあった位置に、キャリアを再装着する。

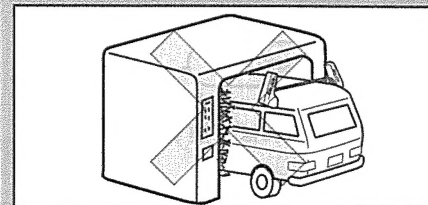
参考

- 再装着の際は、(キャリアを車両に固定する (P 16 参照) の説明に従って取付けてください。
- キャリアの前後を逆にしないように、取外した時に付けた識別マークに従ってください。

日常のお手入れ

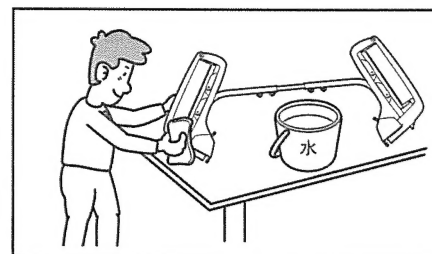


念のため もう一度



警告

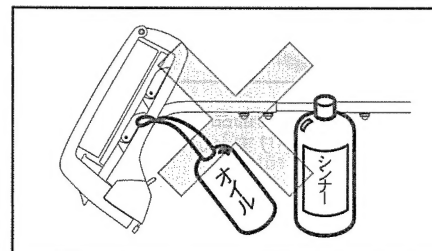
洗車機にかける時は、キャリアを取外してください。誤って、キャリアを取付けたまま洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。



- 1 水で泥汚れを落とす。
- 2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。
- 3 日陰でよく乾燥させる。

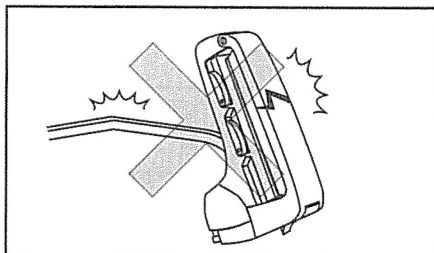
参考

- シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- ノブやボルトへの給油はしないでください。



保管方法

各部の点検をする

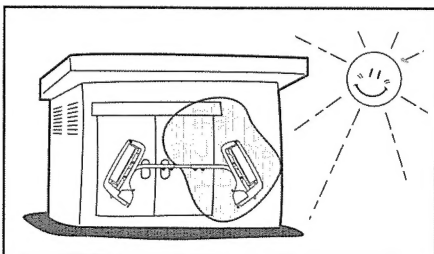


1 キャリアを清掃し、下記の点検をする。

点検方法

- 1) フックに変形がないか点検する。
もし変形していれば交換する。
- 2) ラバークッションに亀裂、損傷がないか点検する。
もし亀裂・損傷があれば交換する。
- 3) クランプアームやレバー等に損傷、破断があれば使用を中止する。

キャリアを保管する



1 直射日光の当たらない乾燥した室内に、キャリアを保管する。

参考

- キー、フック等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてキャリアといっしょに保管すると便利です。
- キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや歪みなどを防ぐために、車両から外して保管してください。

純正補修パーツのご案内

本品には、下記の純正補修パーツがあります。お求め際には、キャリアを購入された販売店にパーツ No. またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

- 本書に記載する価格には消費税は含まれておりません。
- 本品及び純正補修パーツの仕様と外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

